



CAMP JABULANI

「格別なアフリカ体験」



ロケーション

キャンプ・ジャブラニは、リンポポ州のフズブルイト(Hoedspruit、グレーター・クルーガー国立公園の近く)にある16000haのビッグ5・カバマ・プライベート・ゲーム・リザーブの中に位置しています。フズブルイトまでは、ヨハネスブルグ(オリバー・タンボ国際空港)からは1時間、ケープタウン(ケープタウン国際空港)からは2時間40分のフライトがサウス・アフリカン・エクスプレスによって毎日就航されています。キャンプ・ジャブラニとフズブルイト・イーストゲート空港(HDS)間は、25分間の無料シャトルが提供されています。キャンプ・ジャブラニはヨハネスブルグから車で5時間の場所にあります。

ロッジ

キャンプ・ジャブラニは、12頭の救出された象を養い、サポートするというコンセプトから設立されました。ロッジには真のアフリカの雰囲気とコロニアル・スタイルの装飾があります。6つのスイートルームとジンドガ・ヴィラで構成され、ゲスト定員18人の宿泊施設は河川敷に沿って建てられており、各部屋が原生のブッシュに囲まれて完全に孤立しています。ギャラリーは豪華なギフトショップ、サファリ・ブティック、地元のアートの展示場、そしてワインセラーを提供しています。公共のエリア、スイートルーム、そしてジンドガ・ヴィラでは無料のワイアレス・ネットワークもご利用いただけます。施設にはダイニング・ルーム、ラウンジ、オープン・エアのスパ(セラピー・ラバ)、簡単なフィットネス・センターとサウナ、キャンプ・ジャブラニの水場を見渡す屋外ボマ(伝統的な囲い)、そして戸外でのダイニングに利用していただける巨大なリードウッドの木陰にある広大な木造のデッキもあります。美食の秀逸さはジャブラニ・ブランドが約束できることの核となっていますが、これもルレ・エ・シャトーのメンバーというステータスを可能にさせた格別な特色の一つに過ぎません。

ジンドガ・ヴィラ (THE ZINDOGA VILLA)

ジンドガ・ヴィラは、共同のラウンジとダイニング・エリアで繋がれている二つの豪華なスイート(うち一つにはエンスイートのバスルームがある隣接するツインルームになっており、お客様に最適です)を提供しています。ダブル・スイートは、それぞれが広いベッドルーム(付属の簡易ベッド付き)で構成されており、エンスイートのバスルーム、ガラス張りのシャワー、専用のラウンジ・エリア、広大な木造デッキ、そして温水の専用ブランジ・プールがあります。

専用のユニットとして提供されているジンドガ・ヴィラは、少人数のグループや全年齢のお子様とご一緒の家族の方々に楽しんでいただけます。チーム・タスク・プログラムという、ジンドガ・ヴィラに滞在するお客様のために特別に企画されたプログラムもあります。ゲストの皆様には専用のサファリ用の車もご利用いただけます。この特別なユニットでは無料のWi-Fiも提供されています。

スイートルーム

キャンプ・ジャブラニのスイートはオープン・プランの部屋にラウンジ・エリア、暖炉、広大で独立したお風呂、ダブルの洗面台、そしてアフリカの自然に隠されたガラス張りのシャワールームがあります。全てのスイートに専用の温水ブランジ・プールと木造のデッキが設備されています。室内には直接回線電話、無料のWi-Fi、お客様のご要望に応じた飲み物が置かれるミニバー、紅茶とコーヒー用の設備(ネスプレッソ)、エアコン、旋風設備、そして室内金庫等もあります。

サービスのハイライト

キャンプ・ジャブラニに指定の日程は無く、お客様の個別の関心に合う経験のプログラムを仕立てて提供しています。行動的なマネージメント・チーム自らが皆様を歓迎し、24時間体制で奉仕いたします。経験豊富なレンジャーがサファリ・ドライブと散策のホストを務め、肉食動物や他の象徴的なアフリカの野生動物を近くで見ることを可能にします。キャンプ・ジャブラニは格別な料理(全ての好みと食事制限にも対応します)を誇りにしており、素晴らしいワインと共に室内外の様々なダイニング・エリアで提供しております。

ユニークなポイント

キャンプ・ジャブラニは南アフリカで、象との交流オペレーションの新しい基準を創り出しました。ここで最も重要なことは、配慮、敬意、そして思いやりを持って象に接することに集中することです。今日、お客様の方々には象の群れを間近で観察する特別な機会が提供されており、象たちの行動、ユニークな性質、驚きの物語、そして彼らを保護するために必要なことを学んでいただけます。このような機会のほとんどは、象たちが彼らにとっての自然な環境で存在し、ブッシュ(森林)で食糧を探し、保護地内を歩き回り、水場で泳いでいる間に現れます。象と写真を撮る絶好の機会も十分にあります。フズブルイト・エンデングャード・スピーシーズ・センター(Hoedspruit Endangered Species Centre)では、センターの保護活動に貢献しながら絶滅危惧種の動物たちと交流できるという、ユニークな経験が提供されています。お客様の方々には、群れの中から一頭の象やサイを養育するか、チーターを用紙にすることもでき、そうすることでその動物たちへの持続的な保護を支援していただけます。壮観な早朝の小旅行のための熱気球をアレンジすることもできます。ヘリコプターでの飛行、そしてゴルフもご要望に応じてお楽しみいただけます。

ADDRESS & CONTACT DETAILS

Address: Kapama Private Game Reserve, Hoedspruit, Limpopo Province, South Africa, 1380
Postal Address: PO Box 25745, Monument Park, 0105, Pretoria, South Africa
Phone: + 27 12 460 5605 (ext. 1) / + 27 12 460 7348 (direct); + 27 15 793 1265 (lodge)
Fax: + 27 12 460 7573 (reservations); + 27 86 686 4976 (lodge)
Mobile: + 27 82 922 0120
Email: reservations@campjabulani.com
Website: www.campjabulani.com
Key Contacts: Owner, Managing Director - Adine Roode
Marketing - Mari Theunissen
Reservations - Adele Welgemoed
General Manager - gm@campjabulani.com
Sales - Anke Paterson - African Synergy

